第2期環境創造センター調査研究計画(素案)への意見及び意見への対応案

●第2期環境創造センター調査研究計画(素案)について(資料2−1、資料2−2)

No	. 構成員	資料	頁	項目等	御意見等	対応案
1	河津委員長	資料2-2	7	□ 「環境動態・生態系」	県民の多くの人は、山でのキノコや山菜採取に関心があると聞きますが、未だに多くの地域で摂取・出荷制限が続いています。調査研究計画の中で、野生鳥獣に関する研究項目が上がっていますが、キノコや山菜についての動態研究についてはいかがでしょうか?	摂取・出荷制限が行われている林産物(キノコ、山菜等)を含めた森林内の放射性セシウム動態に係る基礎研究については、第1期の調査研究において実施しており、今後は、これらの成果を踏まえて、有効と評価された移行抑制対策の実施により環境回復を図る手法を開発することを考えております。